空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道岩見沢西高等学校

リサイクルの視点で取り組むボランティア

〈 取組概要 〉

○　本校ではボランティアに積極的に取り組む有志生徒を募り、時宜に応じた様々なボランティア活動を推奨している。

　それらの一環として日頃からペットボトルキャップを集め資源の循環に関する取組を知るきっかけとしている。

　日本理化学工業(株)美唄工場では、ペットボトルキャップをリサイクル活用し、黒板消しの部材として使用していることから、本年も集めたキャップを３年次の有志生徒で届けた。

〈 具体的な取組内容 〉

１　春の時点で、ボランティアに参加したい有志生徒を募集。

２　有志生徒に、本校で取り組む趣旨を説明（奉仕の精神の育成及び奉仕活動の意義についての理解を深める）。

３　時宜に応じて生徒に声をかけ奉仕活動に参加する（掲載のボランティア活動（11 月）はその一例である）。

※　その他、年間を通じ地域での清掃奉仕活動への参加や除雪、古紙回収（町内会実施の奉仕活動）と提供など、地域貢献や地域社会の形成に資する活動等を行っている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道岩見沢農業高等学校

農業を通して食や命の大切さを知ってもらう小学生との交流

〈 取組概要 〉

○　高校生が市内の小学生に対し、農業に関する様々な活動を通して、食や命の大切さを知ってもらう食育活動「岩農食農塾」を行っている。岩農食農塾は年 10 回開催され、参加する小学生は、水稲の種まきから田植え、稲刈り、脱穀作業などの原料生産とパン作りなどの食品加工の両方を学ぶことができる内容となっている。

〈 具体的な取組内容 〉

１　高校生が先生となって行う小学生との交流

　岩農食農塾では、参加する小学生を小グループに分けたり、高校生とマンツーマンにしたりして、活動を進めている。高校生が常に小学生をサポートする体制を整えることで、農・食について一層理解を深めるとともに、小学生とのコミュニケーションも深まり、小学生の成長にも繋がっている。

２　小学生の主体的な学びをサポートする高校生

　岩農食農塾の最後の活動として、全 10 回の学びを振り返る成果発表会を行っている。小学生は様々な体験や、学んだことをポスターにまとめて発表する。高校生が小学生にアドバイスを行いながら作成し、わかりやすく楽しい発表になるようにサポートしている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道美唄尚栄高等学校

健康事業「性教育講座」

〈 取組概要 〉

○　11 月 18 日（木）、令和３年度健康事業「性教育講座」を実施しました。

本事業は、性に関する知識と命の尊さを学び、自己の問題として考える学習を通して、行動の決定に必要な正しい判断力を身に付け、他者への思いやりの心を育むことを目的としています。例年１年次生を対象に実施しており、今年で 10 回目となります。

今回の講座では、「将来、親となるあなたへ　“性”とはいのちのストーリー」をテーマに、自他共に大切にできる大人になるための正しい知識と、命の尊さを学びました。

〈 具体的な取組内容 〉

1　美唄市病児保育室　看護師・助産師・思春期保育相談士
荒　町　絵里子　氏による講演。

2　美唄市保健福祉部　健康推進課
前　田　　遙　氏、鈴　木　沙　綾　氏による
「性と命の〇×クイズ」
「ミニ講義（子育ての実際　親になる覚悟）」

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道三笠高等学校

三笠高校生レストランを小学生が施設見学で交流

〈 取組概要 〉

○　令和３年 11 月４日（木）10:30～11:30 に、苫小牧市立北光小学校５年生 68 名が施設見学のために、三笠高校生レストラン「エソール」にいらっしゃいました。

当日は、調理師コースの３年生の授業の様子と、この施設でどのような活動をしているかを紹介しました。

〈 具体的な取組内容 〉

1　調理師コースの「授業見学」

エソール内の「まごころきっちん」での実習や接客の授業見学を通して、将来の進路選択を考えていただく取組を行いました。

2　三笠高校生レストランの「施設見学」及び「活動の説明」

施設の見学と週末に部活動として行われている営業の様子、営業を通して「仲間との絆」や「おもてなしの心」の大切さを学んでいることを伝え、小学生からの質問に高校生が答えるなど交流を図りました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道長沼高等学校

国際ソロプチミスト北広島との交流

〈 取組概要 〉

○　長沼高校ボランティアクラブは長年にわたり、校内外で様々なボランティア活動を行っています。

　毎年、国際ソロプチミスト北広島様から本校の活動に対し、助成金をいただいております。

　また、その際、国際ソロプチミスト北広島の担当者と本校生徒会役員との間で、地域連携について交流を深めました。

〈 具体的な取組内容 〉

1　助成金の受領

2　生徒会役員との交流

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道栗山高等学校

生徒会が主体となって取り組む「いじめ根絶活動」

〈 取組概要 〉

○　栗山高校「いじめ撲滅宣言」の作成

○　令和３年度「絆づくりメッセージコンクール」～いじめやネットトラブルの根絶を目指して～のポスター製作

○　挨拶運動週間の設定

挨拶運動時の生徒会の写真

〈 具体的な取組内容 〉

1　生徒会が中心となり、全校生徒にいじめ撲滅のための標語を募集し、生徒総会時に「いじめ撲滅宣言」として発表した。

2　全校生徒に対して、いじめやネットトラブルの根絶を目指し、よりよい人間関係づくりを呼び掛けるメッセージを募集した。

3　生徒会が中心となり、前期と後期のスタート時に生徒同士が挨拶を通じてより良い人間関係を構築し、挨拶の習慣を身に付けるために挨拶運動を行った。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道月形高等学校

総合的な探究の時間　１学年　「月形を知る」

〈 取組概要 〉

○　１学年の総合的な探究の時間において、「月形の町を知る」シリーズの一つ、「まちの人を知る」活動に取り組んだ。
　月形町で働く人にインタビューをし、地域の良さや町を支える人々の思いを理解し、郷土愛を育んだ。

〈 具体的な取組内容 〉

１　事前に月形町内８つの事業所にアポイントメントをとり、クラスで分散して、それぞれの事業所を訪問した。インタビューは、事前に用意した質問をもとに行い、町の歴史や変化、職業、月形町の課題などについて、意見交換を行った。

２　ＨＲ教室にもどり、インタビューの内容をまとめ、それぞれＨＲで発表した。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道月形高等学校

中高交流学習

〈 取組概要 〉

○　「異年齢交流による学び合いを行う中で、互いを思いやる気持ちを育む。また、地元高校の特色を中学生に理解してもらい、地元高校への進学率をあげる。」ことを目的とし、月形高校で体育における中学生との合同授業を行った。

〈 具体的な取組内容 〉

１　リーグ戦方式で、「スポレック」のダブルスを１試合４分間で行った。中学生同士のチーム、高校生徒と中学生の混合チームなど様々な組合せによりゲームを楽しんだ。
　普段なかなか交流できない異年齢との授業で互いに声を掛け合い、学び合う２時間の授業となった。

２　ＨＲ教室にもどり、感想文の記入を行った。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道月形高等学校

総合的な探究の時間　２学年　「月形を体験する」

〈 取組概要 〉

○　２学年の総合的な探究の時間において、「月形の町を体験する」をテーマとして、月形町の主要産業である農業を体験し、地域との交流を通じて地域理解を深める。

〈 具体的な取組内容 〉

１　「米・野菜」、「花」、「メロン」の３グループに分かれ、それぞれの場所で、体験実習を行った。体験実習は１年間を３期に分けて行った。

２　実習終了後、体験したことや、農家の方に聞いたことをまとめそれぞれで発表する予定。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道芦別高等学校

生徒が主体となった豊かな心を育む取組

〈 取組概要 〉

○　生徒会執行部の生徒が中心となって、いじめやネット上のトラブルの未然防止をはじめとする豊かな心の育成に向けた取組を行っている。また、生徒会風紀委員の生徒が中心となって、通年で朝の挨拶運動を行っており、全校生徒が安心して学校生活を送ることのできる環境づくりに取り組んでいる。

〈 具体的な取組内容 〉

１　「絆づくりメッセージコンクール」を活用した啓発活動

　生徒会執行部が中心となり、全校生徒に対して、「いじめやネット上のトラブルの根絶を目指し、人と人との絆づくりにかかわるメッセージ募集」への応募を働き掛け、いじめ・ネットトラブル根絶に向けた啓発活動を行った。

２　生徒会風紀委員の生徒による生徒玄関前での挨拶運動

　生徒会風紀委員の生徒が、生徒玄関前で、毎朝挨拶運動を実施している。

３　生徒会執行部の生徒による赤い羽根共同募金活動

　生徒会執行部の生徒が、朝の挨拶運動の際に、募金活動を行った。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道深川西高等学校

大切なあなたへ～「自分の大切さを考える」講話の実施

〈 取組概要 〉

○　例年の薬物乱用防止の他に、今年度はいじめの防止や SNS に関連した被害防止の内容を加え、受講生徒に「自分を大切にするとはどういうことか」を考えてもらう形態として、講話を実施した。終了後は各教室で振り返りと感想文の記入を行った。

〈 具体的な取組内容 〉

1　実施日時　令和３年 12 月２日（木）　13：30～14：20（５校時）
2　会　　場　北海道深川西高等学校体育館
3　受 講 者　１・２年生　126 名
4　講　　師　北海道警察　旭川方面本部少年サポートセンター　少年警察補導員
5　内　　容　・いじめの防止について（いじめからの自殺の事例など）
・SNS に関連した被害について（いじめ被害、性被害など）
・薬物乱用防止について（周りに相談せず、流されて使ってしまった事例など）
・講話で伝えたいこと～「自分で解決」と思わず、周りに相談することが大切。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道滝川工業高等学校

しない、させない「デート DV」

〈 取組概要 〉

○　令和３年 10 月 22 日（金）に、１学年を対象にした滝川人権擁護委員協議会による「デートＤＶ」についての講話を開催した。

〈 具体的な取組内容 〉

1　暴力を使って相手を思い通りにする「デート DV」とは何かを知る。

2　アイメッセージシートを用いて、相手の気持ちを考えることの大切さを伝える。

3　お互いの人権を尊重することを学ぶ。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道新十津川農業高等学校

サツマイモ体験学習

〈 取組概要 〉

○　目的

1　農業体験を通して、地域の産業をより深く学ぶ機会とする。

2　食料生産を支える人々の工夫や努力を知り、食への関心を深める機会とする。

3　異世代との交流を通して、コミュニケーション能力を高める機会とする。

〈 具体的な取組内容 〉

本校１年生 15 名が指導し、新十津川小学校第３学年の体験学習（食育活動）として、サツマイモ収穫体験を実施しました。

本校１年生は、春に定植作業も指導しています。その際は、それぞれ担当の児童と収穫の手順を確認しながら手掘りし、その後、機械で収穫する様子を見学してもらいました。収穫したサツマイモは、本校農場にて一定期間キュアリングした後、小学校へ届け、児童がそれぞれ自宅に持ち帰って試食しました。小学生は収穫体験の感想や家での試食の様子を手紙に書いて送ってくれました。小学５年生とは水稲の栽培で同様の交流を実施しています。また、小学校で行われる収穫祭に本校生徒が招待されるなど、交流が続いています。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道奈井江商業高等学校

奈井江町長と語る会

〈 取組概要 〉

○　令和３年 11 月９日（火）、「令和３年度　奈井江町長と語る会」に参加した。本校の生徒会役員と「奈井江町子ども会議」に参加しているメンバーが中心となり、町の活性化に向けた提案などを直接町長に伝え、今後の町についての議論を交わした。

〈 具体的な取組内容 〉

1　生徒会役員が中心となって、全校生徒からの「町の活性化」に向けた具体的な試案をまとめ、町長への提案に向けての発表資料（パワーポイント）などを作成する。

2　今年度は、本校の体育館にて奈井江町長と全校生徒が対面しての実施となった。町長との直接の質疑応答などもあり、生徒の意見を町政へと結び付ける一つの機会となっている。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道夕張高等養護学校

「あったか言葉でいっぱいにしよう」寄宿舎学習会の取組

〈 取組概要 〉

○　寄宿舎の余暇時間を友達同士で楽しく過ごすための基本的なルールやマナーを確認し、相手を思いやる気持ちを大切にするための学習会を行いました。

〈 具体的な取組内容 〉

余暇活動の種類に応じて２つのグループに分かれて展開しました。

【Ａグループ】　余暇時間に友達同士でテレビゲームや、ボードゲームなどを楽しむことが多いグループ

「こんなことをされると相手は嫌がっているかもしれません」、「嫌なことをされたら、どうしますか」などの質問に対して自分の答えを発表し、友達の発言に耳を傾けていました。

最後に「あったか言葉いっぱいの学校を目指しましょう」の合い言葉を確認しました。

【Ｂグループ】　個人で過ごす時間が多いグループ

誰かと一緒に過ごすときのマナーを中心に学習しました。テレビ画面に表示された「人と接する基本的なルール」について、クイズ形式で考え、正しいマナーを学習しました。

空知管内♡心の教育推進月間の取組内容

北海道雨竜高等養護学校

「絆づくり」へ向けた生徒主体の取組

〈 取組概要 〉

○　今年度、いじめを起こさせない学校の雰囲気づくりとして生徒同士の「絆づくり」に力を入れています。生徒会役員を中心に「絆づくり」へ向けた取組の工夫やアイディアの実現へ向けた生徒主体の取組を推進しています。

〈 具体的な取組内容 〉

1　「あいさつ日本一」をスローガンに掲げ、視覚的アプローチ（目指す挨拶のポイントをまとめたメッセージボード）を取り入れた朝の挨拶運動を実施しています。

2　月１～２回の全校集会（校内放送で実施）で生徒会役員から、いじめを許さない、上手なコミュニケーションの取り方等を呼び掛けるとともに、ポスター掲示で啓発しています。

3　生徒会役員が企画した「いじめ防止標語コンクール」を実施し、いじめを許さない雰囲気づくりを行いました（各学級で標語を作成→作品をポスターとして校内掲示→全生徒が投票→最優秀賞を決定→各賞を校内に掲示し、いじめ防止意識を高めている）。

4　生徒会行事（学校祭前日祭）では、生徒会役員がイベント企画・準備・運営を行い、生徒間の絆を深めることを目指して取り組みました。